魅力ある商品を提供する Interview 卸・販売

日本製にこだわり世界へ飛躍 安心で着心地の良いインナーを

HEALTHYA インナーから健康をサポート

株式会社 ヘルシア

〒451-0075
愛知県名古屋市西区康生通 2-31
URL http://www.healthya.co.jp/

Company data

代表取締役社長
谷 直樹

インナーウェアを手掛ける（株）ヘルシアの３代目として生まれ育ち、学業修了後は同業の大手企業で修業を積む。27 歳で家業に入り、経験を培った上で 2002 年に代表取締役社長に就任。日本製にこだわったインナーウェアを生み出し続ける。

Personal data

水野　谷社長は 1940 年に創業されたインナーウェアメーカー、（株）ヘルシアの３代目でいらっしゃるそうですね。

谷　はい。同業他社で５年、家業で 15 年ほど経験を積み、2002 年に社長に就任しました。ところが先代までは数多く頂いていた仕事も、時代の変化に伴いコストの低い海外へと流れ・・・。必死にできることを模索し続けた結果、右肩下がりの業界で売上を保っているんです。

水野　素晴らしいですね！それが実現できた理由というのは？

谷　「営業マンがいない」ことでしょうか。社長である私が営業を担当していますが、当社の営業マンは商品そのもの。小売店などで問屋さんの目に止まってお問い合わせ頂き、ご依頼につながります。また、社内の一角で展示会を開いていますから、いつでも紡績会社さんや生地メーカーさんにお越し頂けるんです。

水野　なるほど。それだけ商品の品質に自信を持っていらっしゃるのですね。

谷　ええ。肌に直接触れるものですから、安心できるインナーにしたいのです。糸や染料といった素材から日本製にこだわり、当社の工場で縫製・検品しています。生地の伸縮に合わせたボディサイズでつくるので、ほとんどの商品は脇に縫い目がないのも大きな特長です。

水野　縫い目がないと着心地が良く肌にも跡が残らないので、とても魅力的です。

谷　さらに、最近は素材だけでなく、カラーやデザインも充実させようと考え、専門学校の卒業生を積極的に雇っています。ターゲットも今までのシニア層から、より若い世代を狙うため、若手の意見を取り入れて会社を若返らせようと働き掛けているところです。

水野　企業としてますます進化していくエネルギーを感じますが、今後のビジョンについてはいかがでしょう。

谷　現在、「肌着ソムリエ」というネット販売サイトを展開しており、その実績が拡大してきていますから、今後さらに力を入れたいですね。それに加えて、直営の実店舗を構えることも考えています。実際に手で触れることで、当社の商品の良さを感じて頂けると思いますから、ぜひとも実現したいです。

水野　老舗企業ながら、勢いを留めることなく挑戦し続けるのですね。

谷　将来的には、日本製の中でも体に有害なものが含まれない「エコテックス規格（100）」の認証を受けた糸や染料を使い、素材に一層こだわりたいと思います。そして日本の隠れたチャンピオン企業として認知されるくらいに成長し、次の世代が活躍できる環境を整えたいです。

▲「触り心地が良いですし、襟ぐりが広いのも嬉しい」と、（株）ヘルシアのインナーウェアを手に取る水野さん
◀ 同社が提唱する 11 月 17 日（ニホン・インナー）・「日本製肌着の日」は日本記念日協会から記念日の認定を受けている

Guest Comment
水野 裕子（タレント）

完全国産の衣料をつくるのが難しい中で、多くの日本製インナーを展開されていることに感動しました。大量消費から品質を求める時代へと移り変わっていますから、追い風も強く吹いています。これからも素材にこだわり、日本を代表する企業として大きく飛躍されてくださいね！